簡易入カシステム レベルアップマニュアル (障害福祉サービス編)

⟨Ver2.4⟩

国民健康保険中央会

国民健康保険中央会の許可なく複製、改変を行うことはできません。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。 また、本システムにより生じたいかなる損害についても本会では責任 を負いかねますのであらかじめご了解のうえ、システムをご使用ください。

目次

はじめに	1
1. 修正内容	2
2. 簡易入力システムVer2.4 のダウンロード方法	5
3. 簡易入力システムVer2.4 のインストール方法	6
4. 動作確認方法	9
4.1. 簡易入力システムの起動	
5. 平成 22 年 4 月の制度改正による請求方法について	15
5.1. 利用者負担の軽減措置	15 22
 6.1. 居宅介護サービスにおける所要時間が30分未満の場合の算定 6.2. 請求情報等の事前点検の改善 6.3. 帳票印刷機能の改善 6.4. 訪問型時間数の設定について 6.5. キャリアパス区分の設定について 6.6. 指定小規模多機能型居宅介護事業所における障害児(者)の受入事業 	26 54 57 58
7. トラブルシューティング	60
8. 問い合わせ	61

はじめに

平成 22 年 4 月サービス提供分より、利用者負担の軽減措置(以下、「制度改正」といいます。)がはじまります。 簡易入力システム Ver2.4 をインストールすることによって、対応を行うことができます。

また、今回のレベルアップでは、帳票印刷機能の改善、請求情報の事前点検の改善及び Windows 7 日本語 (64 ビット)版への対応を行っています。

このマニュアルでは、簡易入力システム Ver2.4 をインストールする方法及び修正内容について説明します。なお、簡易入力システムのVer2.4 提供に伴う修正内容については、[P2 1. 修正内容]を参照してください。また、このマニュアルでは、簡易入力システム Ver2.3 がインストールされていることを前提に説明しています。

登録商標について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer は

米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe Reader、Adobe PDF ロゴは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。 その他、本マニュアルに記載されている会社名、製品・サービス名は各社の登録商標、または商標です。

1. 修正内容

今回のレベルアップに伴った修正内容について説明します。

各機能の操作方法等の詳細については、[電子請求受付システム 操作マニュアル(簡易入力/障害福祉サービス編)]を参照してください。

改修区分・・・: 平成 22 年 4 月制度改正による改修 :機能改善による改修

	DA PER DI	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	改修	参照
	機能名	内容	区分	ページ
1		簡易入力システム起動時にデータの様式を		-
	メニュー	チェックし、様式が古い場合、Ver2.4 用の新		
		しい様式に変換するよう修正しました。		
2		(サービス種類) 欄が生活介護の場合、(施		P59
		設等の区分) 欄に[一般][小規模多機能]を		
	事業所情報保守	入力できるよう修正しました。		
		利用日数の特例に関する点検を追加しまし		P27
		た。		
3		キャリアパスに関する要件追加の延期に伴		P58
		い、(キャリアパス区分) 欄の入力方法を修正		
		しました。		
	処遇改善情報保守			
		(適用開始年月)欄に入力している年月に関		
		わらず、(キャリアパス区分) 欄は常に[該当]		
		のみが選択されるよう修正しました。		
4		夜間、深夜及び早朝の時間帯のサービス提		P22
		供に関して、所要時間が20分未満の場合で		
		も、提供時間が1分以上であれば、(算定時		
	居宅介護サービス提供実績記録入力	間数) 欄に 0.5 時間を自動で設定するよう修		
		正しました。		
		前月からの継続サービスの点検を追加しまし		P28
		た。		
5	重度障害者等包括支援サービス提供 実績記録入力	適用単価の点検を追加しました。		P29
6	児童デイサービス提供実績記録入力	日中活動系サービスのサービス提供実績記		P30
	生活介護サービス提供実績記録入力	録入力画面において、加算の併給の点検、		
	旧法施設支援(通所)提供実績記録	加算の算定可能回数の点検、初期加算の点		
		検を追加しました。		
	自立訓練(機能訓練)サービス提供実績	欠席時対応加算の併給に関する点検を追加		P39
	記録入力 自立訓練(生活訓練)サービス提供実績	しました。		
	自立訓練(主方訓練)リーころ提供美額 記録入力	施設外支援(累計)の入力内容に関する点		P41
	就労移行支援提供実績記録入力	検を変更しました。		
	就労継続支援提供実績記録入力			
7	自立訓練(機能訓練)サービス提供実績	訪問型時間数の設定方法を変更しました。		P57
	記録入力			
	自立訓練(生活訓練)サービス提供実績			
	記録入力			

	機能名	内容	改修 区分	参照ページ
8	共同生活介護サービス提供実績記録 入力 施設入所支援提供実績記録入力 旧法施設支援(入所)提供実績記録 入力 旧法施設支援(通勤寮)提供実績記録 入力 宿泊型自立訓練サービス提供実績 記録入力 共同生活援助サービス提供実績記録 入力	居住系サービスのサービス提供実績記録入 力画面において、入所中算定日 / 退所日 / 退所後算定日の点検、入所時特別支援加 算の日数の点検、加算の併給の点検、加算 の算定可能回数の点検を追加しました。		P34
9	介護給付費·訓練等給付費等明細書	受給者の利用者負担上限月額が0円の場合、上限額管理事務が不要であるため、上限額管理関連の入力における点検を追加しました。		P15
	入力(樣式第二) 介護給付費·訓練等給付費等明細書 入力(樣式第三) 特例介護給付費·特例訓練等給付費 明細書入力(樣式第六)	【日数情報】画面の日付、日数、回数、金額の点検、【明細情報】画面の回数の点検、 【集計情報】画面の日数の点検、【合計情報】画面の日数、金額の点検を追加しました。		P42
		請求明細書の様式第二と様式第六の【日数情報】画面において、利用日数管理票の入力内容に関する点検を追加しました。		P52
10	サービス利用計画作成費請求書入力	利用者負担上限月額が0円の受給者について、「サービス利用計画作成費()」のサービスコードで請求できないよう点検を追加しました。		P15
		単位数単価の点検を追加しました。		P53
11	利用者負担上限額管理結果入力	利用者負担上限月額が0円の受給者について、利用者負担上限額管理結果票が作成できないよう点検を追加しました。		P15
12	帳票印刷 「重度障害者等包括支援サービス提供 実績記録票」	入力画面において、「0」を入力しているにも 関わらず、帳票に出力されていない項目に ついて、「0」を出力するよう修正しました。		P55
13	帳票印刷 「介護給付費·訓練等給付費等明細書 (様式第二)」			
14	帳票印刷 「介護給付費·訓練等給付費等明細書 (様式第三)」			
15	帳票印刷 「特例介護給付費·特例訓練等給付費 明細書(様式第六)」			
16	帳票印刷	(情報作成区分)欄を出力するよう修正しました。		P54
	「利用者負担上限額管理結果票」	入力画面において、「0」を入力しているにも 関わらず、帳票に出力されていない項目に ついて、「0」を出力するよう修正しました。		P55

1.修正内容

	機能名	内容	改修 区分	参照 ページ
17	全機能	Windows 7 日本語(64 ビット)版で簡易入力 システムが動作するよう修正しました。		-

2. 簡易入力システム Ver2.4 のダウンロード方法

簡易入力システム Ver2.4 のダウンロードの操作方法について説明します。

電子請求受付システムの【ダウンロード】画面より、[簡易入力システム(障害福祉サービス) Ver2.4.0]をダウンロードします。



ダウンロードの操作方法については、[電子請求受付システム 導入マニュアル(事業所編) 第 2.4 版 3.3.1. ソフトウェアのダウンロード]を参照してください。

3. 簡易入力システムVer2.4 のインストール方法

簡易入力システム Ver2.4 のインストールの操作方法について説明します。

【注意事項】

簡易入力システム Ver2.4 のインストールにより、今まで入力したデータが消えることはありません。



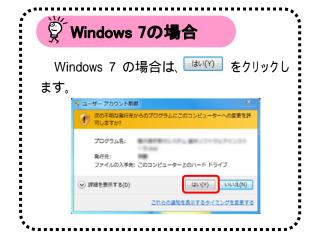
1. [P5 2. 簡易入力システムVer2.4 のダウンロード方法]でダウンロード(ここではデスクトップ) した[簡易入力システム(障害福祉サービス)_2_4_0]をダブルクリックします。

ファイル名に表示されている[2_4_0]は、バージョンを表します。



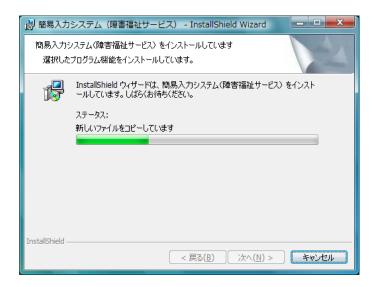
ユーザーアカウント制御】画面が表示されるので → キャワ(A) をクリックします。

【ユーザーアカウント制御】画面が表示されない場合は、[手順 3.]に進んでください。





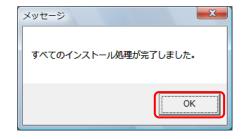
3. 【簡易入力システム(障害福祉サービス)用の InstallShield ウィザードを続行しています】画 面が表示されるので 沐へ(N) > をクリックし ます。



4. インストールの進行状況が表示されます。



5. [InstallShield ウィザードを完了しました] 画面 が表示されるので <u>完了(F)</u> をクリックします。



6. 【メッセージ】画面が表示され、簡易入力システム Ver2.4 が正常にインストールされたことが確認できます。

Point! ダウンロードしたファイルについて

インストールが正常に完了しましたら、ダウンロードしたファイルは削除しても問題ありません。

4. 動作確認方法

4.1. 簡易入力システムの起動

簡易入力システム Ver2.4 のインストール後、初めて簡易入力システムを起動する場合は、データを Ver2.4 の様式に変換します。



- 1.デスクトップにある(障害福祉サービス 簡易入力 V2)ショートカットをダブルクリックします。
- 2.簡易入力システム Ver2.4 のデータが、新しい バージョンの様式であるかどうかをチェックしま す。



3.データが Ver2.3 以前の様式の場合は、【バックアップの確認】画面が表示されます。

をクリックした場合は、現在のデータを保存します。

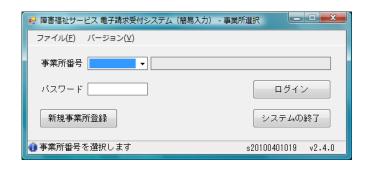
をクリックした場合は、現在のデータを 保存しません。

システム固定のフォルダ以外にはバックアップできません。



4.データが Ver2.3 以前の様式の場合は、変換処理を実行します。処理状況が【データコンバート】画面に表示されます。なお、既に登録されているデータが削除されることはありません。

変換処理は、簡易入力システム Ver2.4 のインストール後、初めて簡易入力システムを起動する場合のみ実行されます。2回目以降の起動時には、手順3.4 は実行されません。



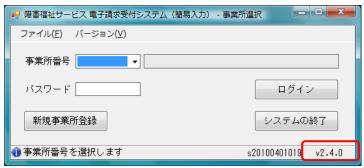
5.変換処理終了後、【事業所選択】画面が表示 されます。

4.2. バージョン情報の確認

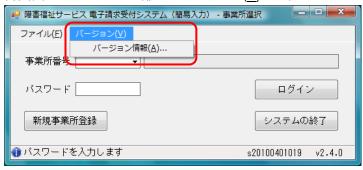
簡易入力システムのバージョン情報及び各機能のバージョン情報を確認します。 バージョンの確認については、以下(1)~(3)の方法で確認できます。

(1) 各画面でバージョンを確認する

簡易入力システムのバージョン確認は、各画面の(ステータスバー部)の右端に常時表示されます。



- (2)【バージョン情報】画面でバージョンを確認する
 - 1. 各画面の (メニューバー部) の (バージョン(V)) より、(バージョン情報(A)) をクリックします。



2.【バージョン情報】画面が表示されます。

障害福祉サービス 電子請求受付システム (簡易入力) のバージョン情報

「障害福祉サービス 電子請求受付システム (簡易入力) - [Version:2.4.0]

メニュー [Version:2.4.0]

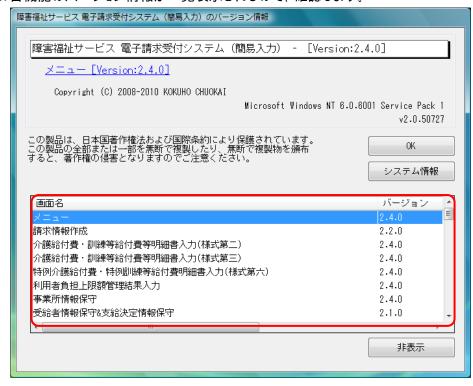
Copyright (C) 2008-2010 KOKUHO CHUOKAI

Microsoft Windows NT 6.0.6001 Service Pack 1 v2.0.50727

この製品は、日本国著作権法および国際条約により保護されています。この製品の全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物を頒布すると、著作権の侵害となりますのでご注意ください。

システム情報

3. 各機能のバージョン情報が一覧表示されるので、確認します。



■ 排表 をクリックすると、各機能のバージョン情報が非表示になります。

今回のレベルアップにより、変更した機能のみ(バージョン)欄に[2.4.0]と表示されます。その他の機能の(バージョン)欄は、[2.0.0]から[2.3.0]と表示されます。

今回変更対象の画面については、[P12 バージョン情報表示項目]を参照してください。

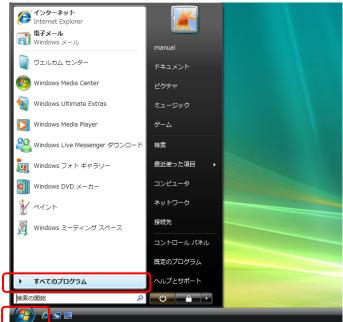


[バージョン情報表示項目]

今回変更対象の画面のみ以下に掲載しています。

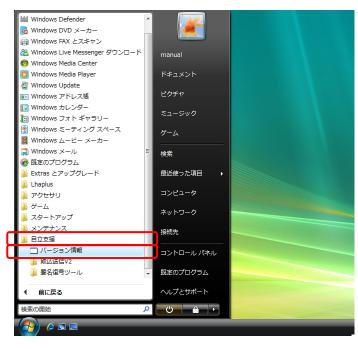
画面名	バージョン
メニュー	2.4.0
介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第二)	2.4.0
介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第三)	2.4.0
特例介護給付費·特例訓練等給付費明細書入力(樣式第六)	2.4.0
利用者負担上限額管理結果入力	2.4.0
事業所情報保守	2.4.0
処遇改善情報保守	2.4.0
利用者負担上限額管理結果票	2.4.0
介護給付費·訓練等給付費等明細書(樣式第二)	2.4.0
介護給付費·訓練等給付費等明細書(樣式第三)	2.4.0
特例介護給付費·特例訓練等給付費明細書(樣式第六)	2.4.0
重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票	2.4.0
居宅介護サービス提供実績記録入力	2.4.0
重度障害者等包括支援サービス提供実績記録入力	2.4.0
児童ディサービス提供実績記録入力	2.4.0
生活介護サービス提供実績記録入力	2.4.0
共同生活介護サービス提供実績記録入力	2.4.0
施設入所支援提供実績記録入力	2.4.0
旧法施設支援(入所)提供実績記録入力	2.4.0
旧法施設支援(通勤寮)提供実績記録入力	2.4.0
旧法施設支援(通所)提供実績記録入力	2.4.0
自立訓練(機能訓練)サービス提供実績記録入力	2.4.0
自立訓練(生活訓練)サービス提供実績記録入力	2.4.0
宿泊型自立訓練サービス提供実績記録入力	2.4.0
就労移行支援提供実績記録入力	2.4.0
就労継続支援提供実績記録入力	2.4.0
共同生活援助サービス提供実績記録入力	2.4.0
サービス利用計画作成費請求書入力	2.4.0

(3) スタートメニューからバージョンを確認する



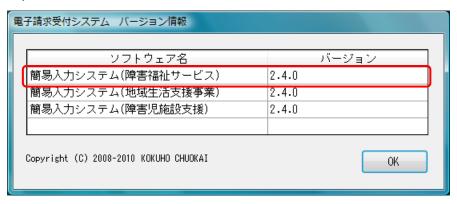
| 1.<mark></</mark>| | 1. | をクリックし、(すべてのプログラム)をクリックします。





2.表示されたプログラムの一覧から、(自立支援) (バージョン情報)をクリックします。

3. [電子請求受付システム バージョン情報] 画面が表示され、各システムのバージョンが表示されます。



パソコンにインストールされている電子請求受付システム関連のソフトウェアのみ、ソフトウェア 名とバージョンが表示されます。



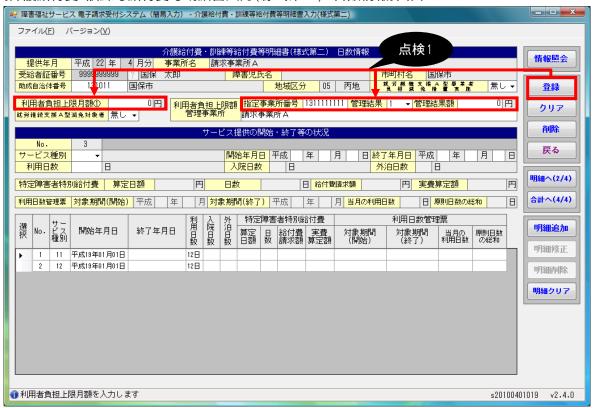
5. 平成 22 年 4 月の制度改正による請求方法について

簡易入力システムにおける平成 22 年 4 月の制度改正による請求方法について説明します。

5.1. 利用者負担の軽減措置

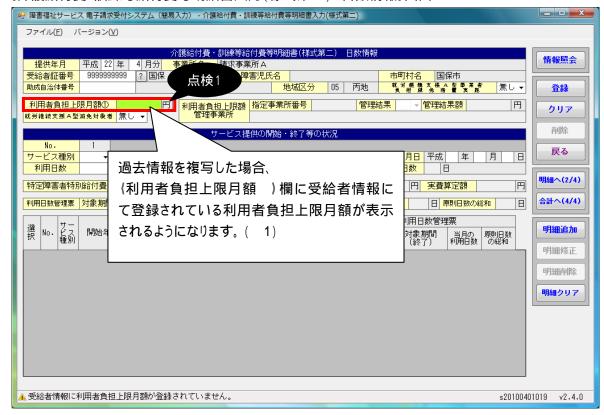
利用者負担の軽減措置により、低所得の受給者については利用者負担上限月額が0円になります。 受給者の利用者負担上限月額が0円の場合、上限額管理事務が不要となるため、【請求明細書】画面、【サービス利用計画作成費請求書入力】画面及び【利用者負担上限額管理結果入力】画面において、上限額管理関連の入力に関する点検を追加します。

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 日数情報】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン	(利用者負担上限月額)欄	利用者負担上限月額	請求明細書
	クリック時	が「0 円」の場合、(利用者負	が 0 円のため、利用者	(様式第二)
		担上限額管理事業所) 欄の	負担上限額管理事業所	請求明細書
		(指定事業所番号)欄、(管理	は入力できません。	(様式第三)
		結果) 欄、(管理結果額) 欄が		請求明細書
		入力されていないこと		(様式第六)

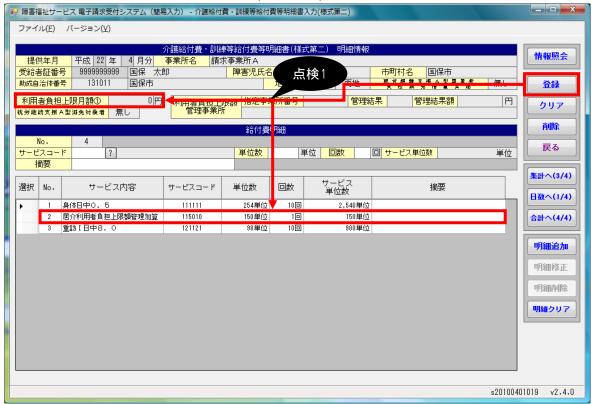
【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 日数情報】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	新規入力時	受給者情報に利用者負担上	受給者情報に利用者負	請求明細書
	過去情報複	限月額が登録されていること	担上限月額が登録され	(様式第二)
	写時		ていません。(2)	請求明細書
				(様式第三)
				請求明細書
				(樣式第六)

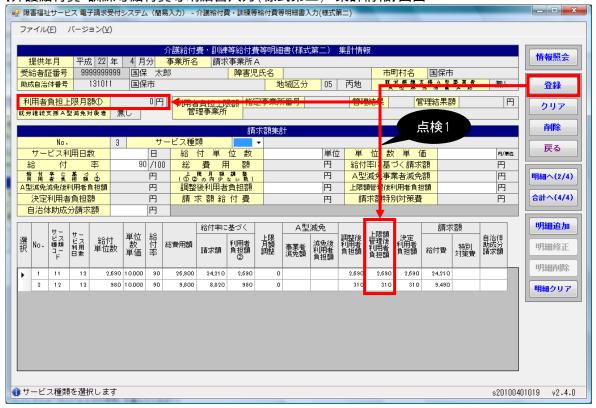
- 1 過去情報複写時の(利用者負担上限月額) 欄の表示内容について 変更前は、複写元に入力されている(利用者負担上限月額) 欄の値が表示されました。 変更後は、受給者情報に登録されている利用者負担上限月額の値が表示されます。ただし、受給 者情報に利用者負担上限月額が登録されていない場合、空白が表示されます。
- 2 警告メッセージが表示されますが、請求明細書は入力できます。

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第二) 明細情報]画面



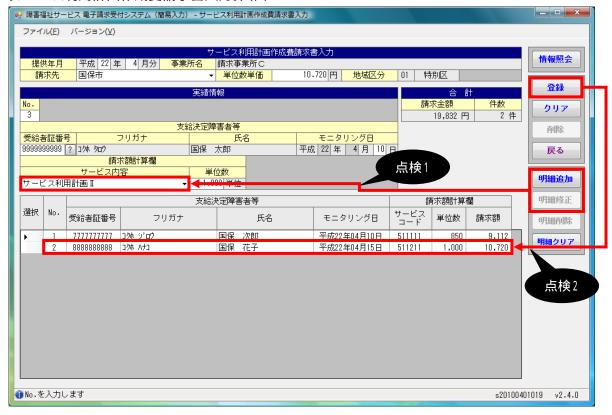
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン	(利用者負担上限月額) 欄が	利用者負担上限月額	請求明細書
	クリック時	「0 円」の場合、(サービスコー	が 0 円のため、「 利	(様式第二)
		ド) 欄に利用者負担上限額管	用者負担上限額管理加	請求明細書
		理加算が入力されていないこと	算」は入力できません。	(様式第三)
				請求明細書
				(様式第六)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 集計情報]画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン	(利用者負担上限月額) 欄が	利用者負担上限月額	請求明細書
	クリック時	「0 円」の場合、(上限額管理後	が0円のため、上限額管	(様式第二)
		利用者負担額) 欄が入力され	理後利用者負担額は入	請求明細書
		ていないこと	力できません。	(様式第三)
				請求明細書
				(樣式第六)

【サービス利用計画作成費請求書入力】画面



[点検追加内容]

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「明細追加」 ボタン 「明細修正」 ボタン クリック時	利用者負担上限月額が「0円」の受給者の場合、(サービス内容)欄に「サービス利用計画作成費()」のサービスコードが入力されていないこと	利用者負担上限月額が 0 円の受給者に、サービ ス利用計画 のサービス コードが入力されていま す。 明細を追加(修正)しても よろしいですか?	サービス利用 計画作成費 請求書
点検 2	「登録」ボタン クリック時	利用者負担上限月額が「0円」の受給者の場合、(サービスコード)欄に「サービス利用計画作成費()」のサービスコードが入力されていないこと	利用者負担上限月額が 0 円の受給者に、サービ ス利用計画 のサービス コードが入力されていま す。(1)	

1 警告メッセージが表示されますが、正常登録することができます。

【利用者負担上限額管理結果入力】画面



[点検追加内容]

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	新規入力時 ((受給者証番 号)欄入力時) 過去情報複写 時	(利用者負担上限月額)欄が「0円」でないこと	利用者負担上限月額が 0円の受給者について、 利用者負担上限額管理 結果票の入力はできま せん。(1)	利用者負担 上限額管理 結果票
点検 2	「登録」 ボタン クリック時	(利用者負担上限月額)欄が「0 円」でないこと(2)	利用者負担上限月額が 0円のため、利用者負担 上限額管理結果票は登 録できません。	

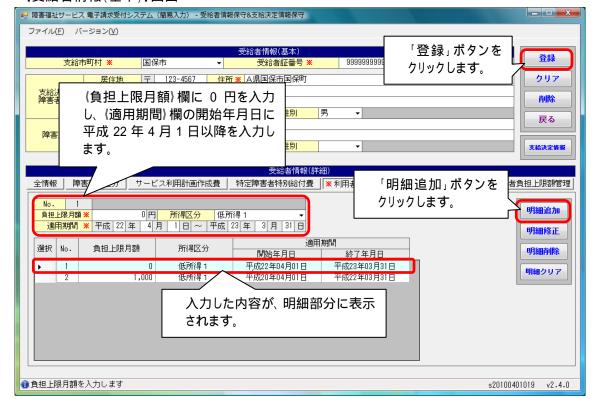
- 1 警告メッセージが表示されますが、利用者負担上限額管理結果票は入力できます。
- 2(提供年月)欄が平成22年3月以前、かつ(情報作成区分)欄が[修正]または[取消]の場合、【確認】画面で警告が表示されます。

それ以外の場合、【確認】画面でエラーが表示されます。

Point! 負担上限月額の変更について

平成22年4月の利用者負担の軽減措置により、低所得の受給者については利用者負担上限月額が0円になります。そのため、該当する受給者については、簡易入力システムの【受給者情報(基本)】 画面において、利用者負担上限月額を0円で登録する必要があります。

【受給者情報(基本)】画面



(終了年月日)欄に平成 22 年 4 月 1 日以降の明細を既に登録している場合、(終了年月日)欄を平成 22 年 3 月 31 日に修正した後、(負担上限月額)欄が 0 円、かつ (開始年月日)欄が平成 22 年 4 月 1 日の明細を追加する必要があります。

明細の修正、追加方法については、[電子請求受付システム 操作マニュアル(簡易入力/障害福祉サービス編) 2.4.2 受給者情報の修正]を参照してください。

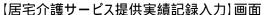
6. その他の変更内容

平成22年4月の制度改正対応以外の変更内容について説明します。

なお、各機能の操作方法等の詳細については、[電子請求受付システム 操作マニュアル(簡易入力/障害 福祉サービス編)]を参照してください。

6.1. 居宅介護サービスにおける所要時間が30分未満の場合の算定

【居宅介護サービス提供実績記録入力】画面において、(提供年月) 欄が平成 21 年 4 月以降の場合、 夜間、深夜及び早朝の時間帯のサービス提供に関しては、所要時間が 20 分未満の場合でも、「30 分未満」の報酬を算定することが可能となったため、提供時間が 1 分以上であれば、(算定時間数) 欄に 0.5 時間を自動で設定します。





所要時間20分未満の場合の算定パターン

時間帯による所要時間20分未満の場合の算定の可否パターンは、以下の通りです。

[パターン 1:時間帯毎のサービス提供]



早朝、夜間、深夜の何れかの時間帯のサービス提供の場合、所要時間が 20 分未満でも(算定時間数)欄に 0.5 時間を自動で設定します。

[パターン2:2 つの時間帯に跨るサービス提供の場合]



夜間から深夜、または深夜から早朝に跨る時間帯のサービス提供の場合、所要時間が20分未満でも(算定時間数)欄に0.5時間を自動で設定します。

[パターン3:日中に跨るサービス提供の場合]

(算定可能なパターン)



日中から夜間に跨る時間帯のサービス提供で、夜間の時間帯の所要時間が日中よりも多い場合、所要時間が20分未満でも(算定時間数)欄に0.5時間を自動で設定します。

また、早朝から日中に跨る時間帯のサービス提供で、早朝の時間帯の所要時間が日中よりも多い場合も(算定時間数)欄に0.5時間を自動で設定します。

(算定不可能なパターン)



日中から夜間に跨る時間帯のサービス提供で、日中の時間帯の所要時間が夜間よりも多い場合、「30分未満」の報酬を算定することはできません。

この場合、(算定時間数)欄に 0.5 時間は自動で設定されません。

報酬に係る留意事項通知(注)の第二.2.(1)居宅介護サービス費 の文中「~(サービス開始時刻が属する時間帯におけるサービス提供時間が 15 分未満である場合には、多くの時間を占める時間帯の算定基準により算定すること)~」の規定が適用されるため。

[パターン 4:2 時間未満の空き時間のサービス提供の場合]

時間	21	: 40	21	:50	22	: 00	22	:10
21:40 ~ 21:50								
22:05 ~ 22:10		夜間(10分)				深夜(5分)	
所要時間:15分								

夜間、深夜、早朝の時間帯の 2 時間未満の空き時間のサービス提供の場合、所要時間が 20 分未満でも(算定時間数)欄に 0.5 時間を自動で設定します。

[パターン 5:日中の時間帯を含む 2 時間未満の空き時間のサービス提供の場合] (算定可能なパターン)

時間	17	: 50	18	: 00	18	:10	18:	: 20
17:50~17:55 18:10~18:20 所要時間:15分		日中(5分)				夜間(10分)	

日中と夜間の時間帯による 2 時間未満の空き時間のサービス提供で、夜間の時間帯の所要時間が日中よりも多い場合、所要時間が 20 分未満でも(算定時間数) 欄に 0.5 時間を自動で設定します。

また、早朝と日中の時間帯による 2 時間未満の空き時間のサービス提供で、 早朝の時間帯の所要時間が日中よりも多い場合も(算定時間数)欄に 0.5 時間 を自動で設定します。

(算定不可能なパターン)

時間	17	:50	18	: 00	18	: 10	18	: 20
17:50~18:00 18:10~18:15 所要時間:15分		日中(<mark>10分)</mark>			夜間(5分)		

日中から夜間に跨る時間帯のサービス提供で、日中の時間帯の所要時間が夜間よりも多い場合、「30分未満」の報酬を算定することはできません。

この場合、(算定時間数)欄に 0.5 時間は自動で設定されません。

報酬に係る留意事項通知(注)の第二.2.(1)居宅介護サービス費 の文中「~(サービス開始時刻が属する時間帯におけるサービス提供時間が 15 分未満である場合には、多くの時間を占める時間帯の算定基準により算定すること)~」の規定が適用されるため。

[パターン 6:2 つの時間帯に跨るサービス提供で、それぞれの時間帯の提供時間が同一の場合] (算定可能なパターン)

時間	7:	50	8:	00	8:	10	8:	20
7:55~8:05 所要時間:10分			早朝(5分)	日中(5分)				

早朝から日中に跨るサービス提供で、早朝の時間帯と日中の時間帯の所要時間が同じ場合、サービス開始時刻が属する時間帯(この場合は早朝)で算定するため、所要時間が20分未満でも(算定時間数)欄に0.5時間を自動で設定します。

(算定不可能なパターン)

時間	17	50	18	:00	18	:10	. 18	:20
H/J [D]								
17:55 ~ 18:05								
所要時間:10分			日中(5分)	夜間(5分)				

日中から夜間に跨るサービス提供で、日中の時間帯と夜間の時間帯の所要時間が同じ場合、サービス開始時刻が属する時間帯(この場合は日中)で算定するため、「30分未満」の報酬を算定することはできません。

この場合、(算定時間数)欄に 0.5 時間は自動で設定されません。

報酬に係る留意事項通知(注)の第二.2.(1)居宅介護サービス費 の文中「~サービス開始時刻が属する時間帯の算定基準により算定すること~」の規定が適用されるため。

注) 平成 21 年 3 月 31 日付 障発第 0331041 号 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知「「障害者自立支援法に基づ〈指定障害福祉サービス等及び基準該当障害福祉サービスに要する費用の額の算定に関する基準等の制定に伴う実施上の留意事項について」の一部改正について」

6.2. 請求情報等の事前点検の改善

市町村での審査における返戻を減少させるため、請求情報等について、簡易入力システムにて事前に行う点検の改善を行います。

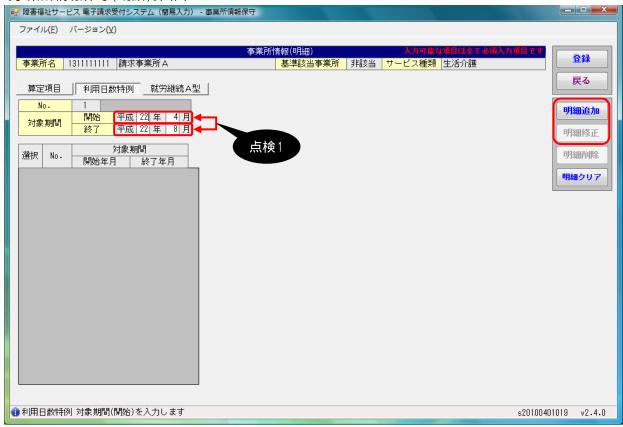
点検の改善内容は、以下の通りです。

No	点検改善内容	参照 ページ
	基本情報入力([事業所情報保守])における点検追加	P27
	サービス提供実績記録票 居宅介護サービスにおける点検追加	P28
	サービス提供実績記録票 重度障害者等包括支援サービスにおける点検追加	P29
	サービス提供実績記録票 日中活動系サービスにおける点検追加	P30
	サービス提供実績記録票 居住系サービスにおける点検追加	P34
	欠席時対応加算の併給に関する点検追加	P39
	施設外支援(累計)の入力内容に関する点検変更	P41
	請求明細書における点検追加	P42
	請求明細書 利用日数管理票の入力内容に関する点検追加	P52
	サービス利用計画作成費請求書における点検追加	P53

基本情報入力(【事業所情報保守】)における点検追加

【事業所情報保守】画面において、利用日数の特例に関する点検を追加します。

【事業所情報保守(明細)】画面

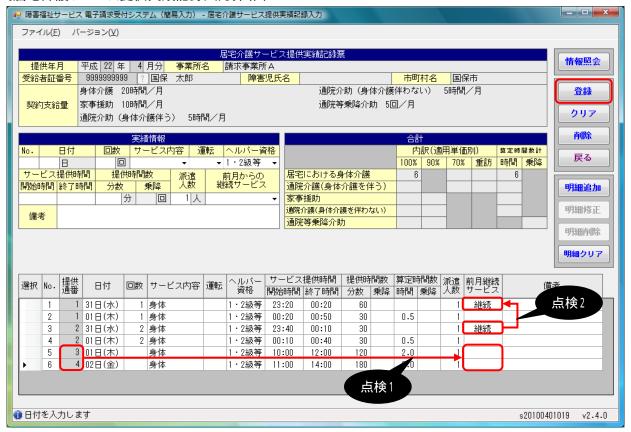


No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「明細追加」 ボタン 「明細修正」 ボタン クリック時	(利用日数特例対象期間・開始)欄から(利用日数特例対象期間・終了)欄の期間が3ヶ月以上1年以内であること(利用日数特例対象期間・開始)欄から(利用日数特例対象期間・終了)欄の期間が3ヶ月未満1年1ヶ月以上の場合、警告エラーが表示されますが、登録できます。	利用日数特例の期間が3ヶ月以上1年以内ではありません。明細を追加してもよろしいですか?	事業所情報保守(明細)

サービス提供実績記録票 居宅介護サービスにおける点検追加

【居宅介護サービス提供実績記録入力】画面において、前月からの継続サービスの点検を追加します。

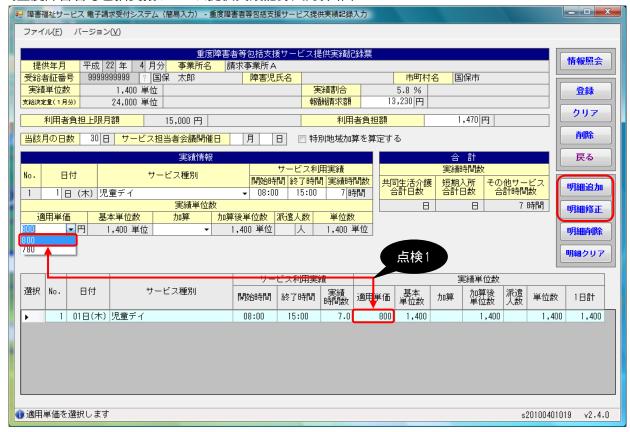
【居宅介護サービス提供実績記録入力】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	(提供通番) 欄が1または2ではない場合、(前月からの継続サービス) 欄が「継続」でないこと	前月からの継続サービス の提供通番が不正です。 提供通番が1または2以 外の情報で設定されてい ます。	居宅介護
点検 2	「登録」ボタン クリック時	(提供通番) 欄が 2 の明細の (前月からの継続サービス) 欄が「継続」の場合、(提供通 番) 欄が 1 の明細の(前月からの継続サービス) 欄も「継 続」であること	前月からの継続サービスの提供通番が不正です。 前月からの継続サービスの提供通番が1の明細が存在しません。	

サービス提供実績記録票 重度障害者等包括支援サービスにおける点検追加 (重度障害者等包括支援サービス提供実績記録入力)画面において、適用単価の点検を追加します。

【重度障害者等包括支援サービス提供実績記録入力】画面

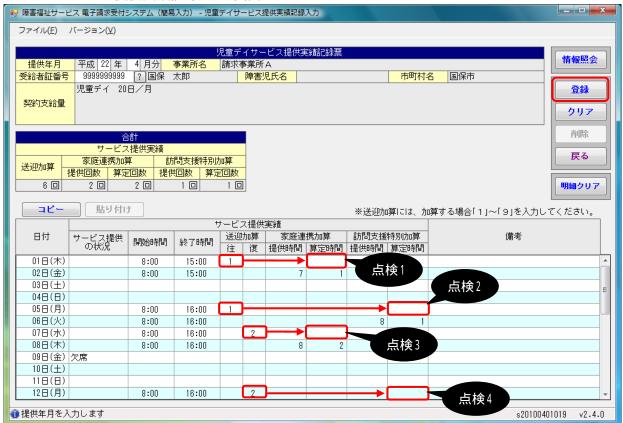


No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「明細追加」 ボタン 「明細修正」 ボタン クリック時	(適用単価) 欄が単位数表標準 マスタの重度包括支援算定単 位数と一致すること	日の適用単価が不正です。単位数表の適用単価と一致しません。	重度障害者等 包括支援

サービス提供実績記録票 日中活動系サービスにおける点検追加

日中活動系サービスのサービス提供実績記録入力画面において、加算の併給の点検、加算の算定可能 回数の点検、初期加算の日数の点検を追加します。

【児童デイサービス提供実績記録入力】画面



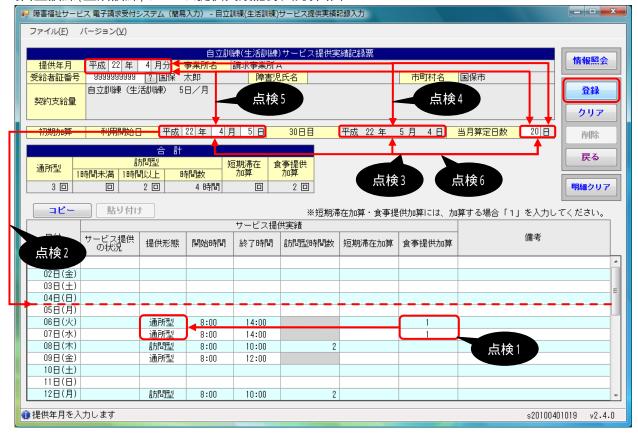
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	(送迎加算・往)欄に入力が ある場合、(家庭連携加算・ 算定時間)欄に入力がないこ と	日の送迎加算(往)設 定時に家庭連携加算が 設定されています。	児童デイ
点検 2	「登録」ボタンクリック時	(送迎加算・往) 欄に入力が ある場合、(訪問支援特別加 算・算定時間) 欄に入力がな いこと	日の送迎加算(往)設 定時に訪問支援特別加 算が設定されています。	
点検 3	「登録」ボタンクリック時	(送迎加算・復)欄に入力がある場合、(家庭連携加算・ 算定時間)欄に入力がないこと	日の送迎加算(復)設 定時に家庭連携加算が 設定されています。	
点検 4	「登録」ボタンクリック時	(送迎加算・復)欄に入力が ある場合、(訪問支援特別加 算・算定時間)欄に入力がな いこと	日の送迎加算(復)設 定時に訪問支援特別加 算が設定されています。	

【児童デイサービス提供実績記録入力】画面



-				
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン	合計部の(家庭連携加算・算	家庭連携加算が算定可	児童デイ
	クリック時	定回数)欄が、算定回数制限 を超えていないこと	能回数を超えています。 	
点検 2	「登録」ボタン	合計部の(訪問支援特別加	訪問支援特別加算が算	児童デイ
	クリック時	算・算定回数)欄が、算定回 数制限を超えていないこと	定可能回数を超えていま す。	生活介護
		数制限を超んしいないこと	9 .	旧法(通所) 就労移行支援
				就労継続支援
点検 3	「登録」ボタン	(家庭連携加算·算定時間)	日の家庭連携加算(算	児童デイ
	クリック時	欄と(訪問支援特別加算・算	定時間)と訪問支援特別	
		定時間)欄について同日に 入力がないこと	加算(算定時間)が同日 に設定されています。	
点検 4	「登録」ボタン	「欠席」の明細の行数が、欠	欠席時対応加算が算定	児童デイ
	クリック時	席時対応加算の算定回数制	可能回数を超えていま	生活介護
		限を超えていないこと	す。	旧法(通所)
				自立訓練
				(機能訓練)
				自立訓練 (生活訓練)
				就労移行支援
				就労継続支援

【自立訓練(生活訓練)サービス提供実績記録入力】画面



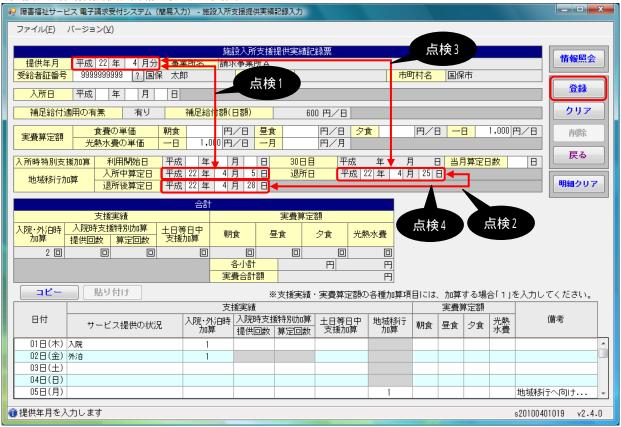
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン クリック時	食事提供加算が算定されている場合、(提供形態)欄が「通所型」であること	日の食事提供加算算 定時の提供形態が、正し 〈ありません。	自立訓練 (機能訓練) 自立訓練 (生活訓練)
点検 2	「登録」ボタン クリック時	(初期加算・利用開始日) 欄に入力されている日付より前の日付に入力がないこと	入力されている明細の日 付が利用開始日より前日 付です。	生活介護 旧法(通所) 自立訓練 (機能訓練) 自立訓練 (生活訓練) 就労移行支援 就労継続支援
点検 3	「登録」ボタン クリック時	(初期加算・当月算定日数) 欄に入力がある場合、(初期 加算・利用開始日)欄と(初期 加算・30 日目)欄に入力があ ること	利用開始日が設定されていません。	生活介護 自立訓練 (機能訓練) 自立訓練 (生活訓練)
点検 4	「登録」ボタン クリック時	(初期加算·当月算定日数) 欄に入力がある場合、(初期 加算·30 日目)欄の年月が (提供年月)欄の前月以前で ないこと	30 日目の年月が提供年 月の前月以前です。利 用開始日の入力内容を 確認してください。	宿泊型自立訓練 就労移行支援 就労継続支援

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 5	「登録」ボタン クリック時	(初期加算・当月算定日数) 欄に入力がある場合、(初期 加算・利用開始日)欄の年月 が(提供年月)欄の翌月以降 でないこと	利用開始日の年月が提 供年月の翌月以降で す。	生活介護 自立訓練 (機能訓練) 自立訓練 (生活訓練)
点検 6	「登録」 ボタン クリック時	(初期加算・当月算定日数)欄に入力がある場合、(初期加算・当月算定日数)欄が(初期加算・利用開始日)欄(又は(提供年月)欄の1日)から(初期加算・30日目)欄の日付(又は(提供年月)欄の月末日)までの日数を超えないこと	当月算定日数が不正です。利用開始日または当 月算定日数の入力内容 を確認してください。	宿泊型自立訓練 就労移行支援 就労継続支援

サービス提供実績記録票 居住系サービスにおける点検追加

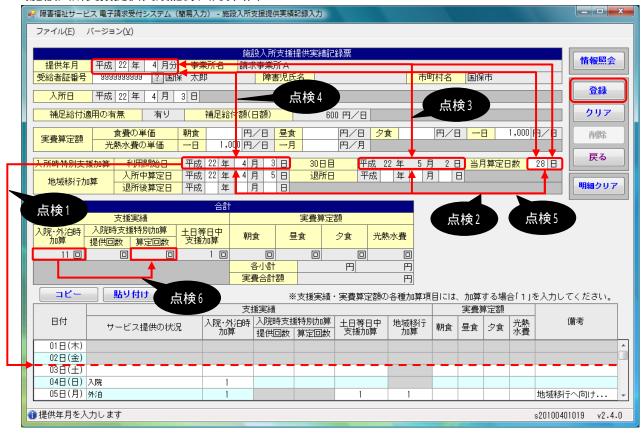
居住系サービスのサービス提供実績記録入力画面において、入所中算定日/退所日/退所後算定日の点検、入所時特別支援加算の日数の点検、加算の併給の点検、加算の算定可能回数の点検を追加します。

【施設入所支援提供実績記録入力】画面



[mix-part a H]				
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン	(地域移行加算·入所中算定	入所中算定日の年月と	施設入所支援
	クリック時	日) 欄の年月と(提供年月) 欄	サービス提供年月が同	宿泊型自立訓練
		が同じ年月であること	月ではありません。	宿泊型自立訓練は
点検 2	「登録」ボタン	(地域移行加算·退所後算定	地域移行加算の退所後	(提供年月) 欄が平
	クリック時	日) 欄と(地域移行加算・退所	算定日が退所日と同日	成 21 年 4 月以降の
	_	日)欄が同一日でないこと	です。	場合に点検を行い
				ます
点検 3	「登録」ボタン	(地域移行加算·退所日) 欄	退所日がサービス提供	施設入所支援
	クリック時	の年月が(提供年月)欄の翌	年月の翌月以降です。	旧法(入所)
		月以降でないこと		旧法(通勤寮)
点検 4	「登録」ボタン	(地域移行加算·退所後算定	退所日が設定されていま	旧法(通所)
	クリック時	日)欄に入力がある場合、	せん。	宿泊型自立訓練
		(地域移行加算·退所日)欄		宿泊型自立訓練は
		に入力があること		(提供年月) 欄が平
				成 21 年 4 月以降の
				場合に点検を行い
				ます

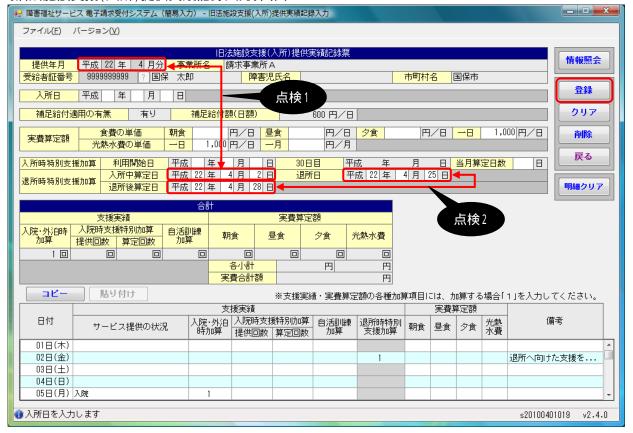
【施設入所支援提供実績記録入力】画面



[总铁色加内台]					
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能	
点検 1	「登録」ボタン	(入所時特別支援加算·利用	利用開始日より前日付の	施設入所支援	
	クリック時	開始日)欄より前日付が有効	明細が有効です。	旧法(入所)	
		でないこと		旧法(通勤寮)	
				宿泊型自立訓練	
点検 2	「登録」ボタン	(入所時特別支援加算·当月	利用開始日が設定され	施設入所支援	
	クリック時	算定日数)欄に入力がある場	ていません。	旧法(入所)	
		合、(入所時特別支援加算・		旧法(通勤寮)	
		利用開始日)欄と(入所時特		旧法(通所)	
		別支援加算・30 日目) 欄に入		施設入所支援は	
		力があること		(提供年月)欄が	
点検 3	「登録」ボタン	(入所時特別支援加算·当月	30 日目の年月が提供年	平成 21 年 4 月以	
	クリック時	算定日数) 欄に入力がある場	月の前月以前です。利	降の場合に点検を	
		合、〈入所時特別支援加算・	用開始日の入力内容を	行います	
		30 日目) 欄の年月が(提供年	確認してください。		
		月)欄の前月以前でないこと			
点検 4	「登録」ボタン	(入所時特別支援加算·当月	利用開始日の年月が提		
	クリック時	算定日数) 欄に入力がある場	供年月の翌月以降で		
		合、〈入所時特別支援加算・	す。		
		利用開始日) 欄の年月が(提			
		供年月)欄の翌月以降でな			
		いこと			

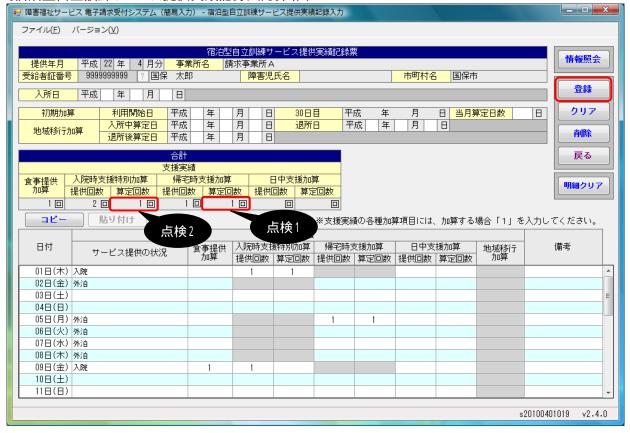
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 5	「登録」 ボタン クリック時	(入所時特別支援加算・当 月算定日数)欄に入力があ る場合、(入所時特別支援 加算・当月算定日数)欄 (入所時特別支援加算・利 用開始日)欄(又は(提供年 月)欄の1日)から(入所時特別支援加算・30 日目)欄の 日付(又は(提供年月)欄の 日村(又は(提供年月)欄の 月末日)までの日数を超えないこと	当月算定日数が不正です。利用開始日または当月算定日数の入力内容を確認して〈ださい。	施設入所支援 旧法(入所) 旧法(通勤寮) 旧法(通所) 施設入所支援は (提供年月)欄が平 成21年4月以降の 場合に点検を行い ます
点検 6	「登録」 ボタン クリック時	(提供年月)欄が平成20年4 月以降で、合計部の(入院・ 外泊時加算)欄が9回以上 の場合、(入院時支援特別 加算・算定回数)が算定され ていないこと	長期入院等支援加算と 入院時支援特別加算は 同月に算定することがで きません。	施設入所支援 旧法(入所) 旧法(通勤寮)

【旧法施設支援(入所)提供実績記録入力】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検1	「登録」ボタン クリック時	(退所時特別支援加算・入所中算定日)欄の年月と(提供年月)欄が同じ年月であること	入所中算定日の年月と サービス提供年月が同 月ではありません。	旧法(入所) 旧法(通勤寮) 旧法(通所)
点検 2	「登録」ボタン クリック時	(退所時特別支援加算・退所 後算定日)欄と(退所時特別 支援加算・退所日)欄が同一 日でないこと	退所時特別支援加算の 退所後算定日が退所日 と同日です。	

【宿泊型自立訓練サービス提供実績記録入力】画面



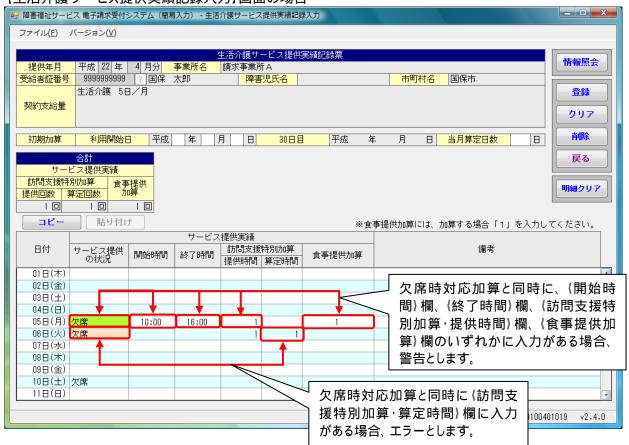
	WINCENT 1 1 1				
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能	
点検 1	「登録」 ボタン クリック時	合計部の(帰宅時支援加算・ 算定回数) 欄が、算定回数制 限を超えていないこと	帰宅時支援加算が算定 可能回数を超えていま す。	共同生活介護 宿泊型自立訓練 共同生活援助 宿泊型自立訓練は (提供年月)欄が平 成21年4月以降の 場合に点検を行い ます	
点検 2	「登録」 ボタン クリック時	合計部の(入院時支援特別加算・算定回数)欄が、算定回数制限を超えていないこと	入院時支援特別加算が 算定可能回数を超えて います。	共同生活介護 施設(入所) 旧法(通勤寮) 宿泊型自立訓練 共同生活援助 宿泊型自立訓練は (提供年月)欄が平 成21年4月以帰の 場合に点検を行い ます	

欠席時対応加算の併給に関する点検追加

欠席時対応加算の併給に関する点検を追加します。

(サービス提供の状況)欄で[欠席]を選択しており、かつ同一日の他の項目を入力している場合、変更前は「登録」ボタンをクリックした時に【確認】画面で警告が表示されましたが、変更後は併給される加算によって警告とエラーを切り替えて表示します。

【生活介護サービス提供実績記録入力】画面の場合



欠席時対応加算の併給に関する点検の変更点については、以下の表の通りです。

・警告となる場合

(サービス提供の状況) 欄で[欠席]を選択しており、かつ同一日に表中の(警告) 欄に記載されている項目を同時に入力している場合、警告とします。

・エラーとなる場合

(サービス提供の状況)欄で[欠席]を選択しており、かつ同一日に表中の(エラー)欄に記載されている項目を同時に入力している場合、エラーとします。

表中の(警告)欄及び(エラー)欄に記載されている項目を両方とも同時に入力している場合、エラーとします。

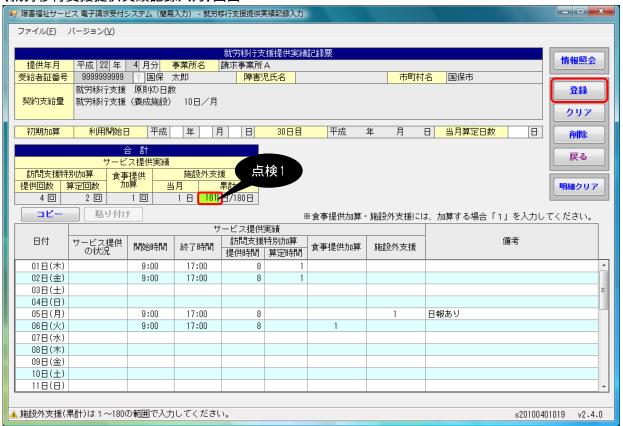
No	サービス	警告	エラー
1	児童デイ	·開始時間 / 終了時間	·送迎加算(往)
		·家庭連携加算(提供時間)	·送迎加算(復)
		·訪問支援特別加算(提供時間)	·家庭連携加算(算定時間)
			·訪問支援特別加算(算定時間)
2	生活介護	·開始時間 / 終了時間	·訪問支援特別加算(算定時間)
		·訪問支援特別加算(提供時間)	
		·食事提供加算	
3	旧法施設支援(通所)	·開始時間 / 終了時間	·訪問支援特別加算(算定時間)
		·訪問支援特別加算(提供時間)	
		食事提供加算	
		施設外支援	
		·退所時特別支援加算	
4	自立訓練(機能訓練)	提供形態	
		·開始時間 / 終了時間	
		·訪問型時間数	
		食事提供加算	
		(これまでの機能と変更なし)	
5	自立訓練(生活訓練)	·提供形態	·短期滞在加算
		·開始時間 / 終了時間	
		·訪問型時間数	
		・食事提供加算	
6	就労移行支援	·開始時間 / 終了時間	·訪問支援特別加算(算定時間)
		·訪問支援特別加算(提供時間)	
		食事提供加算	
		·施設外支援	
7	就労継続支援	開始時間 / 終了時間	·訪問支援特別加算(算定時間)
		·訪問支援特別加算(提供時間)	
		・食事提供加算	
		·施設外支援	

施設外支援(累計)の入力内容に関する点検変更

施設外支援(累計)の入力内容に関する点検を変更します。

(施設外支援·累計)欄に 181 日以上の数値を入力している場合、変更前は即時チェックでエラーが表示されましたが、変更後は「登録」ボタンクリック時に【確認】画面で警告を表示します。

【就労移行支援提供実績記録入力】画面



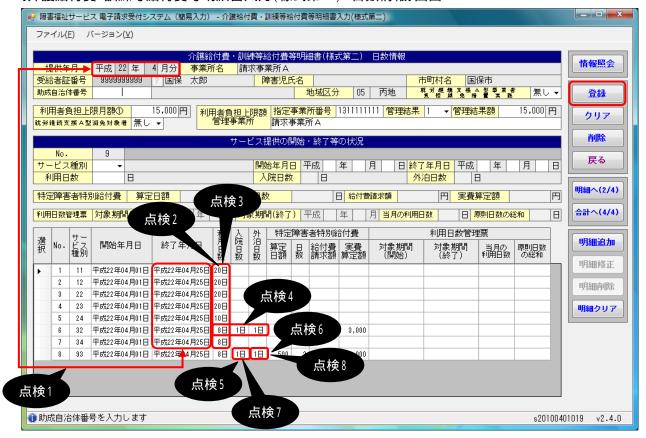
[点検変更内容]

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン クリック時	合計部の(施設外支援·累計)欄に181日以上の数値が入力されている場合、警告エラーとする	施設外支援(累計)が 180日を超えています。	旧法(通所) 就労移行支援 就労継続支援

請求明細書における点検追加

請求明細書画面において、【日数情報】画面の日付、日数、回数、金額の点検、【明細情報】画面の回数の点検、【集計情報】画面の日数の点検、【合計情報】画面の日数、金額の点検を追加します。

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 日数情報】画面



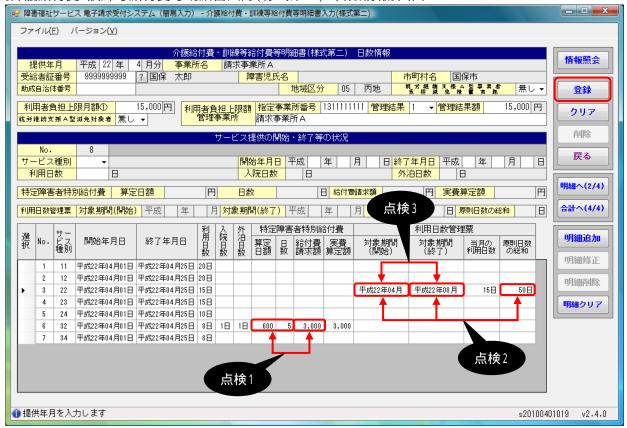
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	((サービス種別) 欄が「11」、「12」、「13」、「14」、「22」、「23」、「24」、「41」、「42」、「43」、「44」、「45」、「46」、「31」、「33」) (終了年月日) 欄の年月が(提供年月) 欄と同月であること ((サービス種別) 欄が「34」) (提供年月) 欄が平成 21 年 3 月以前の場合、(終了年月日) 欄の年月が(提供年月) 欄と同月であること	日数情報の終了年月日の年月が提供年月と同月ではありません。	請求明細書(様式明細書(様求明細書) 請求式明細書(様求明第三) 請求明細計 (様式明細六)

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」 ボタン クリック時	((サービス種別) 欄が「21」、「32」、「81」、「82」、「83」、「84」、「85」、「86」、「91」、「92」、「93」、「94」、「95」)(終了年月日) 欄 + 30 日の年月が(提供年月) 欄の年月以降であること、かつ(終了年月が(提供年月) 欄の翌月以降でないこと((サービス種別) 欄が「34」)(提供年月) 欄が平成 21 年 4月以降の場合、(終了年月が(提供年月) 欄の年月が(提供年月) 欄の年月が(提供年月) 欄の年月が(提供年月) 欄の翌月以降であること、かつ(終了年月 側の翌月以降でないこと	日数情報の終了年月日 が 平成 年 月 日以降から提供年 月以前の範囲で入力さ れていません。	請求明細書 (樣式第二) 請求明細書 (樣式第三) 請求明細書 (樣式第六)
点検 2	「登録」ボタンクリック時	(利用日数) 欄が当該月の日 数を超えていないこと	日数情報の利用日数が 当該月の日数を超えています。	請求明細書 (様式第二) 請求明細書 (様式第六)
点検 3	「登録」ボタンクリック時	((サード34」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「95」、「95」、「95」、「95」、「場5」、「91」、「95」、「場5」、「開日のでは、では、「第5」、「開日のでは、では、「第5」、「第5」、「第5」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「93」、「91」、「95」)(提供の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日	日数情報の利用日数が実日数を超えています。	請求明細書(樣式第二)

No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 3	「登録」ボタンクリック時	((サービス種別)欄が「34」) (提供年月)欄が(開始年月日)欄の翌月以降、かつる場合、(利用日)欄「21年3月以降の場合、(利用日)欄「21」、「32」、「34」、「85」、「91」、「93」、「95」) (提供年月)欄が(開かで開かで開かる場合、(利用日)欄が「21」、「93」、「95」) (提供年月)欄の毎月以降、か同日別欄の年月以降の翌月以降、か同月別間の年月と同月、かつで開り場が(終了年の別間の年月と同日、かつでは1年4月以降の場合、(利用日数)欄が(終了年月日)欄・(提供年月)欄の	日数情報の利用日数が実日数を超えています。	請求明細書(樣式第二)
点検 4	「登録」ボタン クリック時	初日+1より大きくないこと (利用日数)欄、(入院日数) 欄、(外泊日数)欄を合算した 日数が、当該月の日数を超	日数情報の日数合計が 当該月の日数を超えて います。	請求明細書 (様式第二) 請求明細書
点検 5	「登録」ボタンクリック時	えていないこと ((サービス1」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「95」、「91」、「93」、「95」、「95」、「31」、「33」) (提付日月の間がには、10分割のでは、10分	日数情報の入院日数が実日数を超えています。	(様式第三) 請求明無二) 請求式明無三) 請求式第三書 (様式第三)

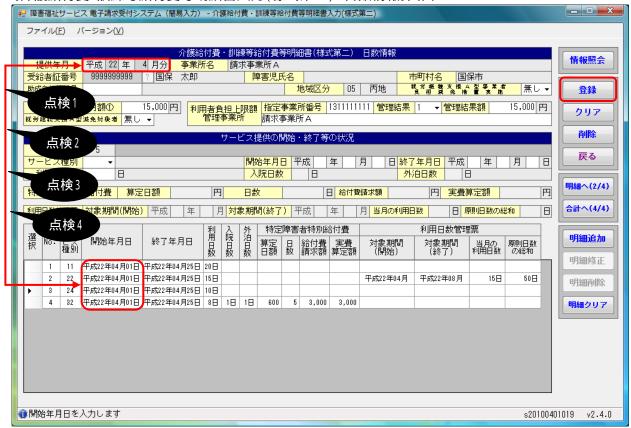
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 5	「登録」ボタン クリック時	((サービス種別) 欄が「31」、「33」) (提供年月) 欄が(開始年月日) 欄の翌月以降、かつ(終了年月日) 欄に入力がある場合、(入院日数) 欄が(終了年月日) 欄・(提供年月) 欄の初日より大きくないこと	日数情報の入院日数が実日数を超えています。	請求明細書 (樣式第三)
点検 6	「登録」ボタンクリック時	((サービス種別)欄が「21」、「32」、「81」、「83」、「85」、「91」、「93」、「95」、「31」、「33」)(提供年月)欄が開始年月日と(終了年月日)欄の年月と同月の場合、(外泊日と)欄・1より大きくはい、「32」、「81」、「83」、「91」、「93」、「95」、「91」、「93」、「95」、「31」、「91」、「93」、「95」、「91」、「95」、「95」、「91」、「95」、「95」、「91」、「95」、「95」、「95」、「91」、「95」、「95」、「95」、「91」、「95」、「95」、「95」、「95」、「95」、「95」、「95」、「95	日数情報の外泊日数が実日数を超えています。	請求明細書 (樣式第二) 請求明細書 (樣式第三)
		((サービス種別)欄が「21」、「32」、「81」、「83」、「85」、「91」、「93」、「95」) (提供年月)欄が(開始年月日)欄の翌月以降、かつ(終了年月日)欄の年月と同月の場合、(外泊日数)欄が(終了年月日)欄 - (提供年月)欄の初日より大きくないこと		請求明細書 (樣式第二)
		((サービス種別)欄が「31」、「33」) (提供年月)欄が(開始年月日)欄の翌月以降、かつ(終了年月日)欄に入力がある場合、(外泊日数)欄が(終了年月日)欄・(提供年月)欄の初日より大きくないこと		請求明細書 (様式第三)
点検 7 点検 8	「登録」ボタン クリック時 「登録」ボタン クリック時	(入院日数)欄が当該月の日数を超えていないこと (外泊日数)欄が当該月の日数を超えていないこと	日数情報の入院日数が 当該月の日数を超えています。 日数情報の外泊日数が 当該月の日数を超えています。	請求明細書 (様式第二) 請求明細書 (様式第三)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 日数情報】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタン クリック時	(特定障害者特別給付費・給付費請求額)欄が(特定障害者特別給付費・算定日額)欄×(特定障害者特別給付費・日数)欄の値を超えていないこと	日数情報の特定障害者 特別給付費・給付費請 求額の計算値が不正で す。	請求明細書 (様式第二)
点検 2	「登録」ボタン クリック時	(利用日数管理票・原則日数の総和)欄が、(利用日数管理票・対象期間(開始))欄から(利用日数管理票・対象期間(終了))欄に含まれる月の原則の日数の合計を超えていないこと	日数情報の原則日数の 総和が各月原則日数の 合計を超えています。	請求明細書 (樣式第二) 請求明細書 (樣式第六)
点検 3	「登録」ボタン クリック時	(利用日数管理票·対象期間 (開始)) 欄から(利用日数管 理票·対象期間(終了)) 欄の 期間が3ヶ月以上1年以内で あること	利用日数特例の期間が 3ヶ月以上1年以内では ありません。	請求明細書 (様式第二) 請求明細書 (様式第六)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 日数情報】画面



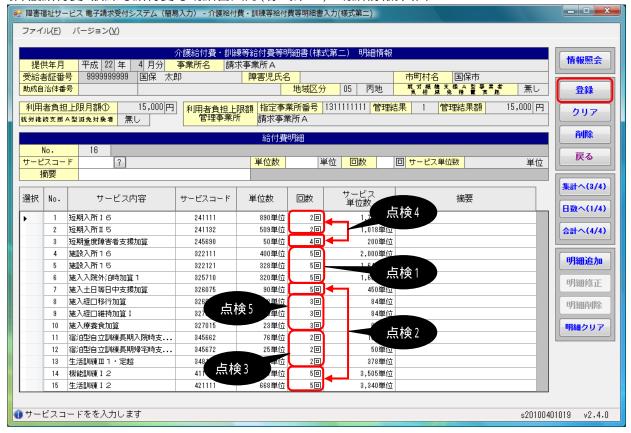
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」 ボタン クリック時	明細情報に初期加算がある場合、(提供年月)欄が(開始年月)欄と同月、または翌月であること	日数情報の開始年月日 が不正です。開始年月 日の翌々月以降に初期 加算が算定されていま す。	請求明細書 (樣式第二) 請求明細書 (樣式第六)
点検 2	「登録」ボタン クリック時	明細情報に入所時特別支援 加算がある場合、(提供年月)欄が(開始年月)欄と同月、または翌月であること	日数情報の開始年月日 が不正です。開始年月 日の翌々月以降に入所 時特別支援加算が算定 されています。	請求明細書 (樣式第二)
点検 3	「登録」ボタン クリック時	明細情報に初回加算がある場合、(提供年月) 欄が(開始年月) 欄と同月であること	日数情報の開始年月日 が不正です。開始年月 日の翌月以降に初回加 算が算定されています。	請求明細書 (樣式第二) 請求明細書 (樣式第六)
点検 4	「登録」 ボタン クリック時	明細情報に短期利用加算がある場合、(提供年月)欄が (開始年月)欄と同月、または翌月であること	日数情報の開始年月日 が不正です。開始年月 日の翌々月以降に短期 利用加算が算定されて います。	請求明細書 (様式第二)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第三) 日数情報】画面



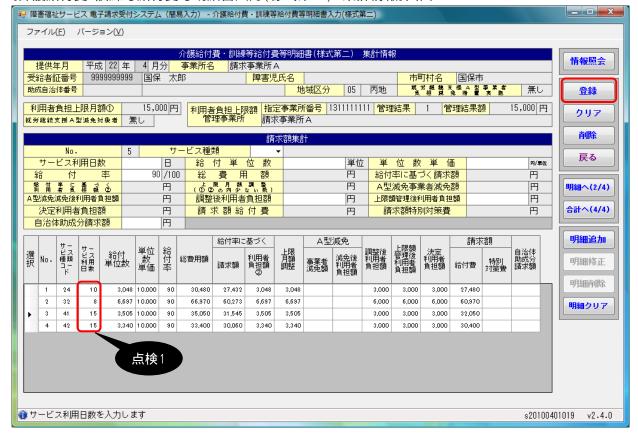
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	(日中活動先事業所・当該事業所への通所日数)欄が当該月の日数を超えていないこと	日数情報の当該事業所 への通所日数が当該月 の日数を超えています。	請求明細書 (様式第三)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 明細情報】画面



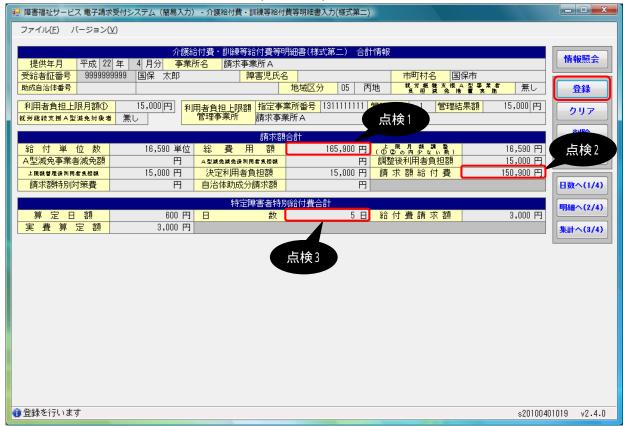
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能	
点検 1	「登録」ボタン	本体報酬の(回数)欄と入院・	本体報酬と入院・外泊時	請求明細書	
	クリック時	外泊時加算の(回数)欄の合	加算、長期入院等支援	(様式第二)	
		計が、決定支給量、または暦	加算の回数合計が当該		
		日数を超えていないこと	月の日数を超えていま		
			す。		
点検 2	「登録」ボタン	土日等日中支援加算がある	本体報酬と土日等日中		
	クリック時	場合、日中活動系サービス	支援加算の回数合計が		
		の本体報酬の(回数)欄と、	当該月の日数を超えて		
		土日等日中支援加算の(回	います。		
		数)欄の合計が、暦日数を超			
F+A 0		えていないこと	十	** ** np /m **	
点検 3	「登録」ボタン	本体報酬の(回数)欄と入院	本体報酬と加算の回数	請求明細書	
	クリック時	時支援特別加算の(回数)欄	合計が当該月の日数 - 2	(様式第二)	
		と帰宅時支援加算の(回数)	日を超えています。	請求明細書	
		欄の合計が、決定支給量、または既口数、2を招きていた。		(様式第三)	
		たは暦日数 - 2 を超えていな いこと			
点検 4	「又※◇ヨーギカン・	短期入所サービスの重度障	 重度障害者支援加算の	請求明細書	
二二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	「登録」ボタン		里及障害有又抜加昇の 回数が短期入所サービ	明水明細音 (様式第二)	
	クリック時	苦	ス費の回数合計を超えて	(1水 ルカ ー)	
		報酬(福祉型)の(回数)欄の	八貫の四数日前を起えて		
		合計を超えていないこと	V 100 9 0		
	「登録」ボタン	療養食加算、経口移行加	療養食加算、経口移行		
717. 3	クリック時	算、経口維持加算の(回数)	加算、経口維持加算の		
	ンプランHG	欄の合計が、暦日数を超え	合計が、暦日数を超えて		
		ていないこと	います。		

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(様式第二) 集計情報]画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	各サービスの(サービス利用 日数) 欄が当該月の日数を 超えていないこと	請求額集計情報のサービス利用日数が当該月の日数を超えています。	請求明細書 (様式第二) 請求明細書 (様式第三) 請求明細書 (様式第六)

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第二) 合計情報】画面



No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	請求額合計部の(総費用額) 欄が0でないこと	合計情報の総費用額が 0 は不正です。	請求明細書 (様式第二)
点検 2	「登録」ボタンクリック時	請求額合計部の(請求額給付費)欄が0でないこと	合計情報の請求額給付 費が0は不正です。	請求明細書 (様式第三) 請求明細書 (様式第六)
点検 3	「登録」ボタンクリック時	特定障害者特別給付費合計部の(日数)欄が当該月の日数を超えていないこと	合計情報の特定障害者 特別給付費・日数が当該 月の日数を超えていま す。	請求明細書 (様式第二)

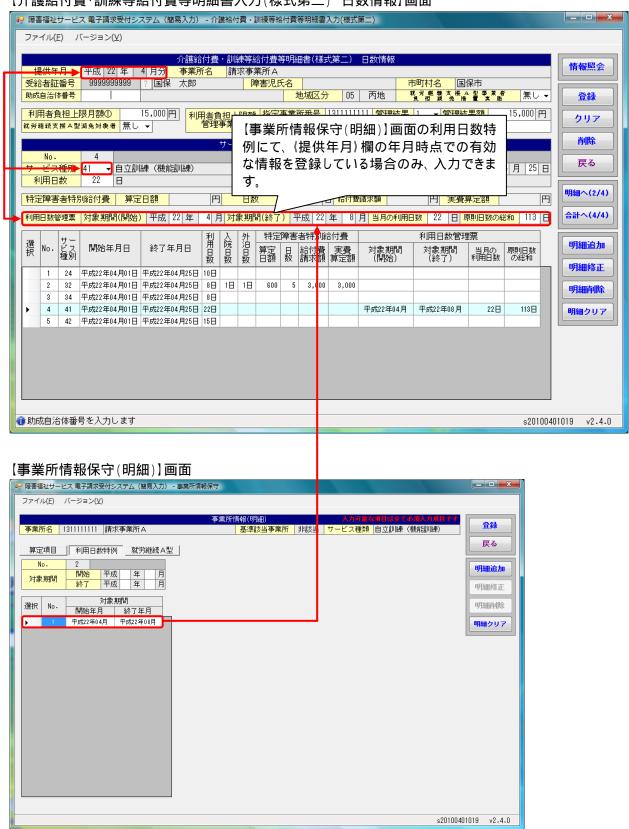
請求明細書 利用日数管理票の入力内容に関する点検追加

請求明細書 利用日数管理票の入力内容に関する点検を追加します。

請求明細書の様式第二と様式第六の日数情報の入力において、(サービス種別) 欄が日中活動系サービスの場合、(利用日数管理票) 欄の入力内容と利用日数特例の情報との点検を行います。

(提供年月)欄が、【事業所情報保守(明細)】画面の利用日数特例で設定している対象期間内の場合のみ、 (利用日数管理票)欄を入力できます。

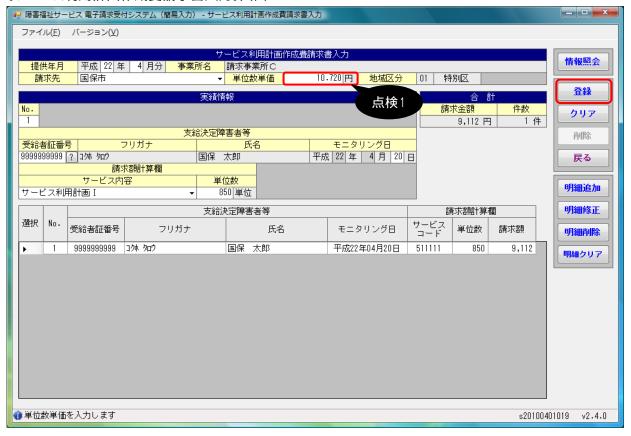




サービス利用計画作成費請求書における点検追加

【サービス利用計画作成費請求書入力】画面において、単位数単価の点検を追加します。

【サービス利用計画作成費請求書入力】画面



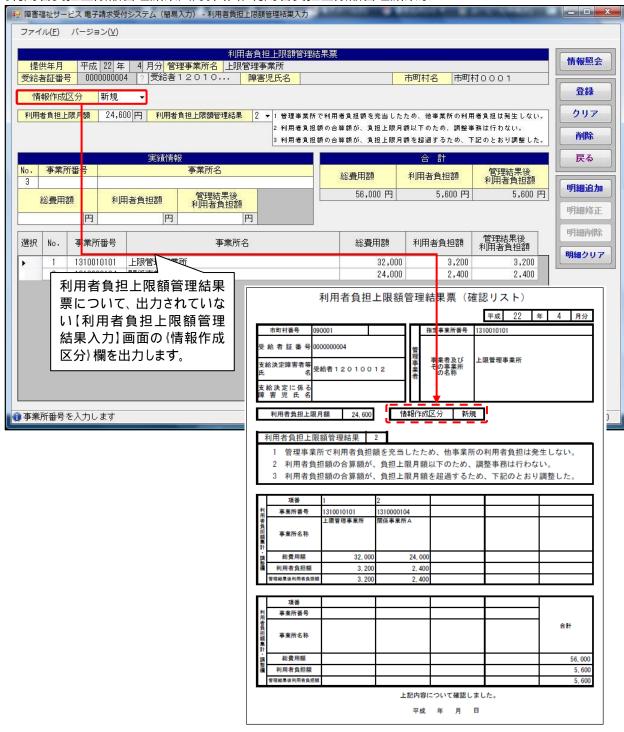
No	点検 タイミング	点検内容	エラーメッセージ	対象機能
点検 1	「登録」ボタンクリック時	(単位数単価)欄が単位数表標準マスタの単位数単価と一致すること	単位数単価が不正です。単位数表の単位数 単価と一致しません。	サービス利用計画 作成費請求書

6.3. 帳票印刷機能の改善

簡易入力システムにおける帳票印刷機能について、出力項目の見直し等を行います。

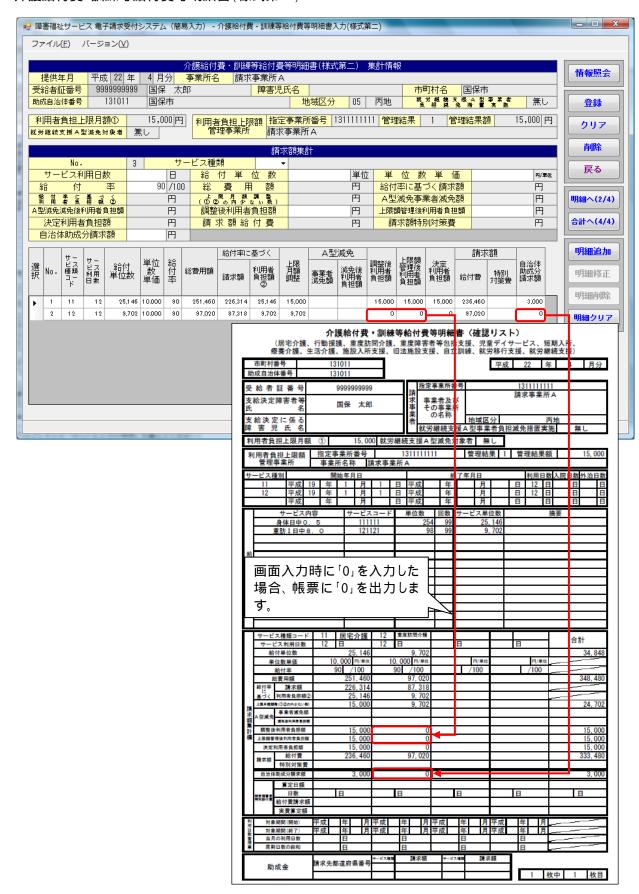
利用者負担上限額管理結果票について、出力されていない【利用者負担上限額管理結果入力】画面の(情報作成区分)欄を出力します。





画面入力時に「0」を入力しているにも関わらず、帳票に出力されていない項目について、「0」を出力します。

【介護給付費·訓練等給付費等明細書入力(樣式第二)】画面介護給付費·訓練等給付費等明細書(樣式第二)



対象となる帳票・項目一覧

帳票分類	帳票名称	項目名称
請求明細書	介護給付費·訓練等給付費等明細書	「0」を入力した場合、帳票に「0」を出力します。
	(様式第二)	·(基本)(集計)A型減免事業者減免額
	介護給付費·訓練等給付費等明細書	·(基本)(集計)A型減免減免後利用者負担額
	(様式第三)	·(基本)(集計)調整後利用者負担額
	特例介護給付費·特例訓練等給付費	·(基本)(集計)上限額管理後利用者負担額
	明細書(様式第六)	·(基本)(集計)請求額特別対策費
		・(基本)(集計)請求額高額障害福祉サービス費
		·(基本)(集計)自治体助成分請求額
		以下、4つの項目のうち、1つでも1以上の数値を
		設定した場合、帳票に「0」を出力します。
		なお、4 つ全ての項目に「0」を設定した場合、帳
		票に「0」は出力されません。
		·(基本)(集計)算定日額
		·(基本)(集計)日数
		·(基本)(集計)給付費請求額
		·(基本)(集計)実費算定額
利用者負担	利用者負担上限額管理結果票	「0」を入力した場合、帳票に「0」を出力します。
上限額管理		·(基本)総費用額
結果票		·(基本)利用者負担額
		·(基本)管理結果後利用者負担額
サービス提供	重度障害者等包括支援サービス提供	「0」を入力した場合、帳票に「0」を出力します。
実績記録票	実績記録票	·(基本)実績割合
		·(基本)報酬請求額
		·(基本)利用者負担上限月額
		·(基本)利用者負担額
		·(明細)基本単位数

6.4. 訪問型時間数の設定について

【自立訓練(機能訓練)サービス提供実績記録入力】画面、【自立訓練(生活訓練)サービス提供実績記録入力】画面において、訪問型時間数の設定方法を変更します。

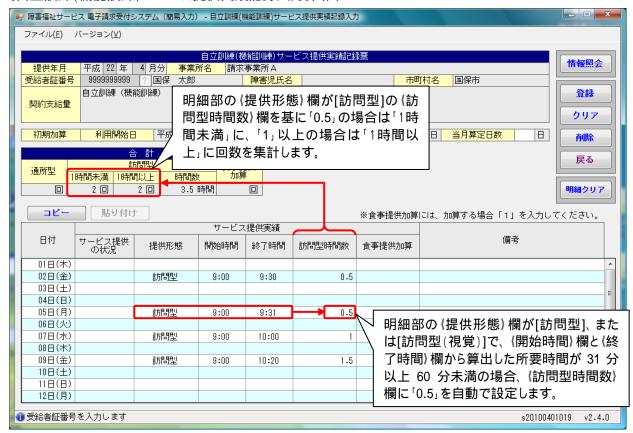
合計部の(訪問型・1時間未満)欄及び(訪問型・1時間以上)欄の集計方法について

明細部の(提供形態)欄が[訪問型]の場合、(開始時間)欄と(終了時間)欄から算出した所要時間を基に回数を集計していましたが、変更後は(訪問型時間数)欄を基に「0.5」の場合は「1時間未満」に、「1」以上の場合は「1時間以上」に回数を集計します。

明細部の(訪問型時間数)欄の設定方法について

明細部の(提供形態) 欄が[訪問型]、または[訪問型(視覚)]で、(開始時間) 欄と(終了時間) 欄から算出した所要時間が31分以上60分未満の場合、明細部の(訪問型時間数) 欄に「1」を自動で設定していましたが、変更後は「0.5」を自動で設定します。

【自立訓練(機能訓練)サービス提供実績記録入力】画面



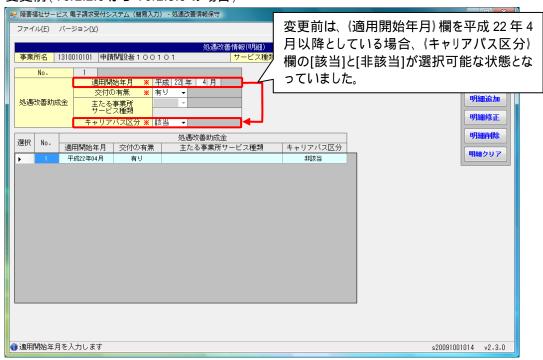
6.5. キャリアパス区分の設定について

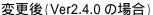
処遇改善助成事業において、平成22年度より予定されていたキャリアパス要件等の導入が延期されることに伴い、簡易入力システムのキャリアパス区分の入力方法を変更します。

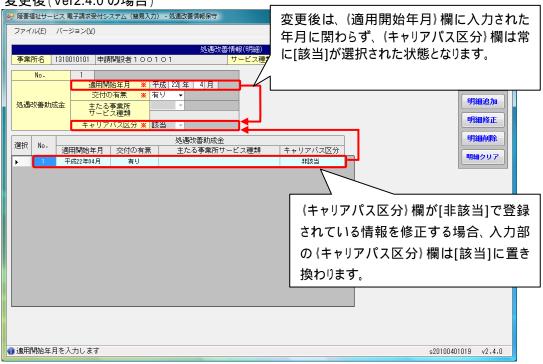
【処遇改善情報(明細)】画面において、(適用開始年月)欄に平成 22 年 4 月以降を設定している場合、(キャリアパス区分)欄の[該当]と[非該当]のいずれかを選択できましたが、変更後は、(適用開始年月)欄に入力している年月に関わらず、(キャリアパス区分)欄は常に[該当]が選択された状態となり、[該当]で登録されます。

【処遇改善情報(明細)】画面

変更前(Ver2.2.0 から Ver2.3.0 の場合)





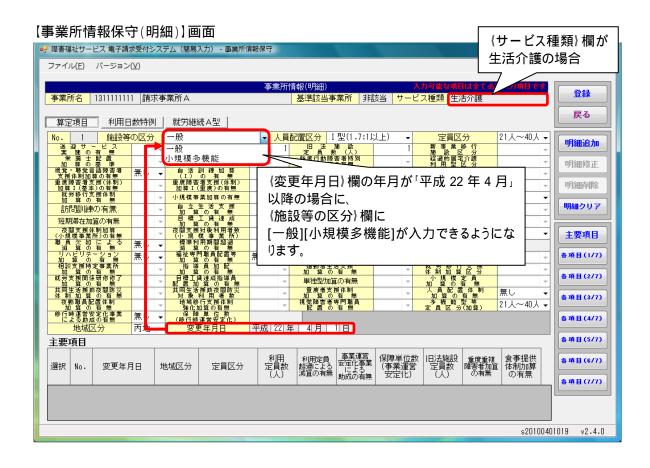


(キャリアパス区分) 欄が既に[非該当]で登録されていても、処遇改善助成金の請求金額は[該当]と登録されている場合と同じ請求金額で計算されます。

6.6. 指定小規模多機能型居宅介護事業所における障害児(者)の受入事業

【事業所情報保守(明細)】画面において、(サービス種類)欄が生活介護の場合について、(施設等の区分)欄に[一般][小規模多機能]が入力できるようになります。

指定小規模多機能型居宅介護事業所において、生活介護サービスを提供する場合、[小規模多機能]を設定します。それ以外は[一般]を設定します。



7. トラブルシューティング

簡易入力システムVer2.4 を利用するにあたり問題が発生した場合は、このトラブルシューティングから解決方法を試してください。トラブルシューティングを試してみても解決しない場合は、電子請求受付システムにログインし、【FAQ】画面の内容を確認してください。それでも解決しない場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。問い合わせについては[P61 8. 問い合わせ]を参照してください。

① Question・・・簡易入力システム Ver2.4 にレベルアップ後、簡易入力システム Ver2.4 を起動したが、変換処理が実行されない

A nswer ・・・ 簡易入力システム Ver2.4 を起動した時に変換処理が実行されない場合は、既にデータが最新の様式に変換されています。この場合は、変換処理が実行されませんので、そのまま利用してください。

② Q uestion・・・過去の簡易入力システムのバージョンでバックアップしたデータを簡易入力システム Ver2.4 でリストアしたい

A nswer ・・・ 過去のバージョンの簡易入力システム(Ver2.3 以下のバージョン)でバックアップしたデータを、簡易入力システム Ver2.4 にリストアできます。

リストアによって古い様式のデータに置き換わります。そのため、簡易入力システム Ver2.4 起動時に、データを最新の様式に変換する処理が発生します。変換処理後、 簡易入力システム Ver2.4 を利用することができます。

③ Q uestion ···過去のバージョンの簡易入力システムをアンインストールしてしまったが、 過去のバージョンの簡易入力システムが入手できない

A nswer ··· 簡易入力システム Ver2.4 のインストールには、過去のバージョンの簡易入力システムの事前インストールは必要ありません。

そのため電子請求受付システムの【ダウンロード】画面より、簡易入力システム Ver2.4 をダウンロードし、インストールしてください。

また、過去のバージョンの簡易入力システムをアンインストールしても、データはパソコンから削除されていませんので、簡易入力システム Ver2.4 のインストールを行うことにより、過去のバージョンの簡易入力システムのデータを使用することができます。

アンインストール前と同じインストール先にインストールすることにより、アンインストール前のデータを引き続き使用することができます。アンインストール前とインストール先が異なる場合は、過去のバージョンの簡易入力システムのデータは使用できません。

8. 問い合わせ

国保中央会電子請求ヘルプデスクへお問い合わせの前に・・・

各マニュアル記載のトラブルシューティングを確認してください。 電子請求受付システムの【FAQ】画面の内容を確認してください。 上記の確認を行っても解決しない場合は、「国保中央会電子請求ヘルプデスク」へ お問い合わせください。

お問い合わせ先については、電子請求受付システムの【FAQ】画面に掲載しております。

お問い合わせ先

国保中央会電子請求ヘルプデスク

E-mail: mail@e-seikyuu-help.jp

問い合わせ票に必要事項を記入のうえ、メールに添付してください。

TEL:03 - 5911 - 1559

FAX: 03 - 5911 - 1599

受付時間

請求期間(毎月1~10日)の受付時間

平日 10:00~19:00

土曜日 10:00~17:00

[日・祝日の受付は行いません。]

請求期間以外(毎月11日~月末)の受付時間

平日 10:00~17:00

[土・日・祝日の受付は行いません。]

各受付時間内の12:00~13:00は、電話による受付を行いません。

毎月1~10日は、大変電話がつながりに〈〈なることが予測されますので、E-mail、FAX でのお問い合わせにご協力をお願いします。

回答をスムーズに行うために、お問い合わせの際は、事前に問い合わせ票の内容をご確認のうえ、お問い合わせいただきますようお願いします。

問い合わせ票は、【FAQ】画面よりダウンロードできます。